

令和4年5月27日

保護者等 各位

日向工業高等学校
校長 若林 繁幸

マスク着用の考え方について（お知らせ）

現在、主流となっているオミクロン株については、その特性により行動制限等の動きが緩和されている中、文部科学省より学校生活における児童生徒等のマスク着用における通知がありましたのでお知らせいたします。

内容については、基本的な感染対策としてのマスク着用の位置づけは変更されておられません。

また、身体的距離が確保できないが、会話をほとんど行わない場合のマスク着用の考え方を明確化したものであります。

詳細については、裏面をご覧くださいご確認ください。

記

1 マスク着用の考え方

	身体的距離が確保できる ※2m以上が目安		身体的距離が確保できない	
	屋 内	屋 外	屋 内	屋 外
会話を行う	着用推奨	着用必要ない	着用推奨	着用推奨
会話をほとんど行わない	着用必要ない	着用必要ない	着用推奨	着用必要ない

2 その他

引き続き、学校におきましても手指衛生や換気などの基本的な感染対策を徹底して行います。

問合せ
副校長 福島 博明
電 話 0982-57-1411

子どものマスク着用について



人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合
 においては、マスクを着用する必要はありません。
 また、就学前のお子さんについては、
 マスク着用を一律には求めていません。



就学児について

（小学校から高校段階）

マスク着用の必要がない場面

屋外

- ・人との距離が確保できる場合
 - ・人との距離が確保できなくても、
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞離れて行う運動や移動、
鬼ごっこなど密にならない外遊び
- ＜例＞屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

屋内

- ・人との距離が確保でき、
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞個人で行う読書や調べたり考えたりする学習



学校生活

屋外の運動場に限らず、
 プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際
※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を確認しましょう
※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

保育所・認定こども園・幼稚園等の 就学前児について

2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めて
 いません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの
 大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。



気をつける
ポイント

- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では、
マスクを外すことを推奨します。
- ▶ マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、
「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。
※その他地域の状況に応じて、講じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。

